

令和 7 年度郡山市農業賞・農業奨励賞受賞者が決定



令和 7 年 12 月 月例市長記者会見
資料 2 農商工部農業政策課

本市農林水産業の振興と発展に貢献された方を表彰します。



【令和 6 年度郡山市農業賞・農業奨励賞表彰式】

■農業賞：2 名（敬称略・順不同）

氏名	住所	主な生産（活動）内容
池澤 吉雄	安積町	生産基準が日本一厳しいお米「ASAKAMAI887」を生産し、令和 2 年から毎年合格している。また、福島県オリジナル品種の「福笑い」も栽培、生産基準をクリアしており、県ブランド米の生産振興にも取り組まれている。また、ASAKAMAI887 生産部会監事、認定農業者協議会副会長などを務められ、地域の先導的役割を果たし、農業の振興に尽力されている。
池上 慎一郎	安原町	トマトやキュウリを中心に多品目野菜を栽培し、有機肥料を中心とした施肥や化学肥料・農薬の使用低減を行っている。また、郡山市農業委員を務められており、農地の適正利用の推進や担い手への農地集積など地域農業の課題解決に取り組むとともに、郡山市青年農業士会会長、福島県青年農業士会副会長を務め、技術交流や次世代の育成に積極的に取り組まれている。

■農業奨励賞：1 団体（敬称略）

団体名	主な生産（活動）内容
福島県立湖南高等学校	令和 2 年に地域と学校が一体となり課題解決に向けて取り組んでいくコミュニティ・スクールに指定されたことをきっかけに、総合的な探究のカリキュラムの一環として、「蕎麦プロジェクト」や「米粉大作戦」を開始した。地元農家の協力を得ながら、全校生徒でそば、水稻の栽培をし、収穫したそば・米を使ったレシピ開発や情報発信を行っている。また、地元イベントや県外のイベントに出展し、レシピ開発したパウンドケーキなどを販売するとともに、湖南高校地域探究部（そば部）による「蕎麦打ち実演・販売」を行うなど、地元農産物の魅力を県内外に発信している。

■表彰式日程 令和 8 年 1 月 13 日（火）午後 1 時 30 分 市役所特別会議室